



妙典小だよい

主体性を育てる ~自主・自律・共生~



令和7年5月2日
5月号

校長 富永 香羊子

1年生を迎える会で感じたあったかはあと

今年度初めての全校行事「1年生を迎える会」が行われました。6年生からもらった手作りのあったかはあとペンダントを首から下げて、ペアの6年生と一緒に手をつなぎながら、ハートのアーチを笑顔いっぱいいくぐって入場してきた1年生のかわいい姿に、思わず会場中が笑顔になり、拍手をする手にも力が入りました。その後、2～6年生が様々なアイディアを用いて、楽しく学校紹介をしました。そのお返しに、1年生は、妙典小学校の校歌を歌いました。1番を歌い終わった後、「自信がないから一緒に歌って」という1年生の呼びかけに、2～6年生が自主的に一斉に立ち上がり、1年生を包み込んで天まで届くような素敵なかっこいい歌声で、一緒に校歌を歌いました。その温かな歌声は、まさに「あったかはあと」そのもので、アリーナいっぱいに優しさが広がりました。

「主体性を育てる～自主・自律・共生～」の妙典小学校の学校教育目標が、子供たちの心の中にしっかりと育ってきていることが、この瞬間に感じられ、教職員一同、目頭が熱くなりました。

各学年の出し物は、次の通りです。

3年生:先生紹介

2年生:学校紹介(様々なお部屋の紹介)

4年生:給食の人気メニュー作り方紹介

5年生:学習紹介

6年生:休み時間の遊び方紹介

1年生:校歌齊唱

どの学年の出し物も、学年のカラーが感じられるユ

ーモアいっぱいのアイディアで、子供たちの発想の豊かさと、先生方のチームワークが溢れていきました。



◆令和7年度子供の読書活動優秀実践校 文部科学大臣表彰(4/23)

「子どもの読書活動の推進に関する法律」では、4月23日を「子ども読書の日」とすることを定めています。子どもたちにもっと本をとの願いから、「子どもの読書週間」が1959年にはじまり、2000年より4月23日(世界本の日・子ども読書の日)～5月12日になりました。小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。「子どもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。(公益財団法人読書推進運動協議会 HP より抜粋)

毎年、この日に「子どもの読書活動推進フォーラム」が開催され、その中で、「子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人)文部科学大臣表彰」が行われます。妙典小学校は、「令和7年度子供の読書活動優秀実践校」に選ばされました。これは、授業や学校行事等における学校図書館活用の優秀な実践を称える賞です。妙典小学校では、生活科・総合的な学習の時間を活用して「探究的な学び」を推進しております。その中で子どもたちは、教科書からの学びだけでなく、学校図書館やタブレット、地域の方々へのインタビューやアンケートを行いながら、自分で考えた課題について調べたり観察したり、専門家に聞いたりしながら、自分なりの納得解を求めて、主体的に仲間と協働しながら、学びを深めています。また、図書委員会の活動

も活発で、図書委員会の主体的な活動の一部をご紹介します。

○学校司書がいない時間帯に、学校図書館の読書スペースの書架の整頓を図書委員会の活動とは別に、自主的に行っていました。

○昼休みの学校図書館開放の開始に伴い、昨年度も図書委員会に所属していた6年生が中心となって、初めて図書委員になった5・6年生に、カウンター業務の研修会を行いました。今後は、書架整頓の研修があります。



○卒業生より、「中学校でも図書委員を希望したのですが、希望が叶いませんでした。妙典小学校では、5年生で図書委員だった人が、6年生でも図書委員になってくれたらうれしいな」というお手紙が届きました。

さらに、保護者の皆様によって結成された「あったか読み聞かせ隊」の活動も、この受賞における評価の対象となっています。メンバーは常時、募集中です。今年度も、学校図書館やタブレットを有効に活用するだけでなく、地域の皆様のお力もお借りしながら、さらに学びを深めてまいります。

◆避難訓練(4/18)・妙典中ブロック合同引き渡し訓練(5/2)

地震や津波などの自然災害はいつ訪れるかわかりません。今年最初に行った避難訓練は、地震から火災が起きた時と、津波が発生した時の避難を想定して行いました。子供たちは、どちらの訓練も初めてとは思えないくらい、落ち着いて先生方の指示に従って避難をしていました。

また、今年は、妙典中ブロック(妙典中・妙典小・塩焼小・幸小・塩焼幼稚園)合同避難訓練を行いました。初めての合同訓練だったので、スムーズに行かない場面もあったと思います。常に「もしも」を想定しておくことで、いざという時に慌てずに行動することができます。今回は、4校1園で日程調整を行いましたが、ゴールデンウイーク中の訓練となったことで、お仕事のお休みがとりやすかった方と、そうでなかつた方、ご家族の予定で訓練に参加できなかつた方がいらっしゃいました。参加できなかつたご家庭におかれましても、この訓練を機に、「もしも」の時を想定して、避難経路を確認していただけとありがたいです。

◆市川市からの注意喚起について

近年の気温の上昇に関して、教育委員会より、「令和7年度 市川市での熱中症についての注意喚起」が出されましたので、子供たちの活動に関わる部分についてお知らせします。

・運動会練習開始に伴う水分補給について

水筒の中身は、水、お茶の他にスポーツドリンクも可とします。(市川市教育委員会)

→ただし、スポーツドリンクは、多量の発汗が見込まれるときに主に塩分を補給するためのものとなりますので、運動会練習期間開始～9月末までを持参可とさせていただきます。また、スポーツドリンクは酸性のため、金属製の容器に入れると飲料の中に金属が溶け出す恐れがあるため、内部コーティングされているスポーツドリンク対応の水筒をご使用ください。スポーツドリンク対応の水筒であっても、中身に傷がついていたり、長時間保管(前日の残り)してしまったりするとサビの発生につながりますのでご注意ください。

◆熱中症の対応について

妙典小学校では、「暑さ指数計」を3台(保健室外・アリーナ・プール)設置して、毎日測定しています。測定値が「暑さ指数25」以上になつたら、校内放送で全校児童に注意喚起を行います。また、外遊びや体育などの運動制限も、暑さ指数に合わせて実施の判断を行っています。気象庁から発表される「熱中症警戒アラート」は、前日の17時頃及び当日の5時頃に出される(環境省・気象庁)予測値であるため、実際に児童が学校に登校している時間の測定値ではありません。昨年度、「熱中症アラートが出ているのに、体育をしてよいのですか」というお問い合わせをいただきましたが、環境省のホームページにもありますように、「身近な場所での暑さ指数」を確認して、児童の活動を制限していますので、ご理解とご協力を願いします。これから、暑い日が続くようですが、ご家庭でもお子様の健康管理に留意され、元気に登校できるようにご協力を願いします。また、体調の悪い時には無理をせず、早めに医療機関を受診されることをお勧めします。